

08s. IT技術者のための 「論理的」に「伝える」意思疎通の技法

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	オフィスメーション(確定)
・講師	福岡ソフトウェアセンター(FSC)講師:山崎 有生氏
・開催月日	H28年7月27日(水)～29日(金)《3日間》
・実施時間・日数	9:30～17:30(7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

2. 対象者

IT業界に勤務されており、業務上意思疎通の能力を必要としている方

3. カリキュラムの概要

IT人財に必要な不可欠な論理的に考えるスキル、口頭表現のスキル、文章作成のスキル等を理論と実践を通じて習得します。ドキュメンテーションコンテスト、プレゼンテーションコンテスト等を実施し、講師および他者等からのフィードバックにより、自己のコミュニケーションの特性が把握できるようになります。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

科目	時間	科目の内容
0. 全般説明	1.0 Hr	1. チェック・インと自己紹介 2. 研修概要説明
1. ロジカルコミュニケーション 【講義】	2.0 Hr	1. 論理とは 2. 論理の基本形
2. 誰でもできるロジカル シンキング 【講義・演習】	1.0 Hr	1. ロジカル4ステップ 2. 個人ワーク 3. 発表とフィードバック
3. より強固なロジカル シンキング 【講義・演習】	2.0 Hr	1. WHY SO? と SO WHAT? 2. MECE 3. ストーリー性
4. ドキュメンテーション① 【講義・演習】	1.0 Hr	1. 文章表現のコツ 2. 各自の課題で文章作成実習
5. ドキュメンテーション② 【演習】	3.0 Hr	1. レポート作成コンテスト ・個別発表 ・受講者からのフィードバック ・講師コメント
6. プレゼンテーション① 【講義】	2.0 Hr	1. なぜプレゼンが必要か? 2. プレゼンテーションの3Cとは? 3. 事前準備 4. 視覚効果
7. プレゼンテーション② 【講義・演習】	2.0 Hr	1. 質疑応答のコツ 2. 聴衆を巻き込むには? 3. ボディーランゲージのコツ
8. 実践、プレゼンテーション 企画 【演習】	3.0 Hr	1. プレゼンテーションプラン作成 2. ドキュメント作成・個人作業 ・リハーサルと相互フィードバック
9. プレゼンテーションの実践 【演習】	2.0 Hr	1. プレゼンテーションコンテスト ・受講者からのフィードバック ・講師コメント ・ビデオチェック

10. 対人モード別 コミュニケーション 【講義・演習】	1.0 Hr	1. 自己モード理解演習 2. モード別コミュニケーション
11. 総まとめ 【講義】	1.0 Hr	1. 講師まとめ 2. チェックアウト
計	21.0Hr	

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ・論理的に考えることができる
- ・分かりやすい文章を、A4一枚程度のものなら1時間以内に一人で作成できる
- ・20人未満を対象にしたプレゼンテーションが一人で完遂できる

7. レベル

ITSS:ITスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル: 2】

ITSS:ITサービスマネジメント育成 - [*]テクノロジー【レベル: 2】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名